



大手製鉄材料評価会社のご担当者様にお話を伺いました。

AEROBO マーカー導入背景：

鋼鉄製品等の試験や計測が元々のスタートでしたが、一年ほど前から、製鉄の原料の UAV 測定の活用も始めています。当社には世界中に様々な事業部の拠点があり、当然計測対象や環境が違うので、計測法がばらばらでした。そんな時に、UAV 測定のワークフローを構築・統一していこうという流れがあり、AEROBO マーカーは、プレスリリースを見つけて知りました。カタログや使用事例を見て、当社にも活用できると感じ、試してみることにしました。

Step by Step で使用感を確認：

色々な検証を実施し、有効性を確認しました。ファーストステップとして、比較的狭いヤードの体積の確認としてテストしたり、どんどんヤードを広くしたりして確認をしました。検証結果は全く問題なかったので、これから全国の各プロジェクトでの統一的手法を確立していきたいと思っています。

エアロセンスへのメッセージ：

将来的に、オートメカニクや電波、データ高速伝送等様々な技術をどんどん取り入れて、欧米に負けない技術・製品開発を期待しています！